

柏市食育推進計画の概要（要約版）

なぜやるの？

<社会的背景>

食生活と社会環境の変化による食の課題

- ・栄養の偏り，不規則な食事
- ・孤食化
- ・伝統的食文化の衰退
- ・食の安全安心
- ・食に対する感謝の念の希薄化
- ・食料自給率低下と食品廃棄増加 等

もはや食は個人の好き嫌いのお話だけでなく，地域全体・社会全体の課題に。

<柏市における課題>

市民アンケート調査より～

- ①食と健康への市民の関心を高める
- ②若年層や保護者を中心に「食育」を進める
- ③食卓を通じたコミュニケーションを深める
- ④食の安全・安心のための正しい知識を深める
- ⑤食を通じ地域産業のつながり（活性化）と環境への配慮をひろげる

なにを目指していくの？

<柏市における食育の定義>

健康的な生活を送るために必要な『食に関する情報の共有化』
市民同士あるいは，親から子，子から孫へ語り継がれるもの，医療や栄養，食生産のプロから伝えられる「情報（知識や体験，食文化）」の共有化により，食への関心と知識を高め，もって，食に関する課題を解決していく。

<キャッチコピー>

野菜，朝食，柏産！ を合言葉に，

<基本理念>

食卓から始まる，健やかで元気なまち

各個人，家庭，生産者，企業，関係機関，行政がそれぞれの役割を果たしつつ連携する事で，健康的で楽しい食生活をより進め，それにより，地域全体の交流や活力感も高めていきます。

なにをやっているの？

<重点プロジェクト>

- ①かしわサラダ・プロジェクト！
⇒全国トップクラスの地元食材を
簡単手軽に若年層・保護者層へ
- ②ヘルシーメニュー普及作戦(飯)の推進
⇒市役所内食堂をモデルとした
ヘルシーメニューの普及啓発
- ③アイデアが生きる『お手軽親子料理教室』の推進
⇒学校栄養士が学校から各地域へ
出向いて料理講習

<推進事業 全56事業>

- (1)健康と栄養に関心をもつ
⇒マタニティクッキング教室，生涯学習
コミュニティ講座，栄養士・調理師の
育成指導等
- (2)規則正しく楽しい食卓づくり
⇒学校授業における食育の推進，調理実
習，バーベキュー施設の提供等
- (3)魅力的で安心な，地元の食材を味わう
⇒農業公園まつり，市民農園支援，
食品の栄養表示基準に関する相談等